

## 「大腿骨全置換術に関する多施設共同 レトロスペクティブ研究」に関するお知らせ

### 1. 研究の対象

1990年1月1日から2016年12月31日までに、当院で大腿部の腫瘍切除後に大腿骨全置換術(大腿骨の全長をインプラントによって置き換える手術)の手術を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

目的: 大腿部は悪性骨軟部腫瘍や転移性骨腫瘍が最も多く発生する部位ですが、腫瘍が大腿の広範囲に及ぶ場合、腫瘍切除後に欠損した大腿骨に対する再建方法として、本邦では大腿骨全置換術(大腿骨の全長をインプラントに置き換える手術)を行うことが多いです。しかし、極めてまれな手術方法であることから、世界的にも治療方法や治療成績を解析した報告は非常に少ないです。そこで今回我々は、全国の骨・軟部腫瘍専門施設が集まった骨軟部肉腫治療研究会(JMOG)にて多施設で共同研究を行い、1990年から2016年の大腿骨全置換術の治療成績を検討し、その成績向上のために改善すべき点を明らかにすることができます。

方法: 杏林大学を含むJMOGに参加している全国の骨・軟部腫瘍専門施設において、1990年から2016年に大腿部の骨軟部腫瘍に対して大腿骨全置換術の手術を受けた患者さんの病状の経過、治療の詳細を各施設で調査します。各施設は匿名化した診療情報を研究事務局(国立がん研究センター中央病院)に送ります。事務局は、送られた診療情報をまとめ、解析を行います。

研究実施期間: 3年間

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病歴、手術を含む治療歴、合併症等の発生状況、カルテ番号、インプラントに関する情報、病理検体番号 等

試料: なし

### 4. 外部への資料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍科・リハビリテーション科 川井 章 他、  
骨軟部肉腫治療研究会(JMOG)参加病院 76 機関  
骨軟部肉腫治療研究会(JMOG)公式ホームページ(<http://www.jnog.jp>)

本学における研究責任者 杏林大学医学部整形外科 臨床教授 森井健司

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

本学における研究責任者：森井健司（杏林大学医学部整形外科）

住所：東京都三鷹市新川6-20-2

電話：0422-47-5511

FAX:0422-48-4206

E-mail: [t-morii@gb3.so-net.ne.jp](mailto:t-morii@gb3.so-net.ne.jp)

研究責任者：

川井 章

国立がん研究センター中央病院 骨軟部腫瘍・リハビリテーション科

連絡先：〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1

TEL:03-3542-2511

FAX:03-3545-3567

E-mail: [akawai@ncc.go.jp](mailto:akawai@ncc.go.jp)

研究代表者：

上田 孝文

国立病院機構 大阪医療センター 整形外科

連絡先：〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2-1-14

TEL:06-6942-1331

FAX:06-6943-6467

E-mail: [uedat@onh.go.jp](mailto:uedat@onh.go.jp)